

船橋に備え置いてください！

愛媛県南部海域の地域的情報

1. 愛媛県南部海域の気象・海象の特性

(1) 宇和島港

- ① 東西方向からの風の影響を受けやすい
- ② 「わたくし風(風)」が吹いた場合、東よりの暴風が連吹するので注意が必要
- ③ 港が狭いので、荒天時の錨地には適さない

(2) 八幡浜港

- ① 南から西よりの風の影響を受けやすい
- ② 港が狭いので、荒天時の錨地には適さない

(3) その他の適用港

港が著しく狭いので、錨地に適さない

2. 港則法適用港における港外避難等に関する勧告基準

(1) 宇和島港

① 第一警戒体制(荒天準備勧告)

- ・対象となる気象・海象状況: 風速15m/s以上
- ・対象船舶: 全ての船舶、勧告内容: 荒天準備及び避難準備

② 第二警戒体制(港外避難勧告)

- ・対象となる気象・海象状況: 風速25m/s以上
- ・対象船舶: 1000トン以上、勧告内容: 港外避難

(2) その他の適用港

「八幡浜港」、「深浦港」、「吉田港」、「三瓶港」、「川之石港」、「三崎港」についても「宇和島港」の勧告基準に準じて、勧告が発令されます

3. 宇和海の特徴

・宇和海は、全体的に水深が深く、また、沿岸部には多数の養殖筏等が存在することから、注意が必要です

緊急連絡先

宇和島海上保安部 交通課 0895-22-1933

来島海峡海上交通センター 0898-31-9000



各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。